



肝属中部土地改良区 設立総代会を開催

11月14日、高山やぶさめ館で関係者が見守るなか「肝属中部土地改良区設立総代会」が開催されました。

この土地改良区は、平成27年度に完成を目指している国営畑地かんがい施設の維持管理等を行う役割を担っています。

今後は、畑地かんがい事業の推進に関係機関と一体となり進めていきます。



県茶品評会で産地賞を 5年連続受賞

鹿児島県茶品評会において5年連続となる産地賞や特別賞を受賞した鹿屋市茶業振興会の受賞者が、11月6日市役所を表敬訪問しました。

田原会長は「今回の受賞は関係者の方々のご指導と会員の努力の賜物」とあいさつ。中野副市長は「今後とも鹿屋の深蒸し茶の産地形成に繋げてください」と祝福しました。



支援に感謝 大船渡市長が市を訪問

鹿屋市を含む大隅半島4市5町復興支援チームにおいて支援した岩手県大船渡市の戸田公明市長が、11月8日市役所を表敬訪問しました。戸田市長は、「震災直後からの復興支援や義援金など、大変ありがとうございました。日本の絆の広さを実感しました」と復興支援への感謝を述べられた後、復興に向けた取組が進んでいる現状を話されました。



津波避難訓練を実施

11月4日、古江地区で地元住民約250人の参加のもと、鹿屋市津波避難訓練を実施しました。

訓練は、震度6弱の地震が発生し、10分後に2mの津波が到達する想定で行い、警察、消防、地元消防分団が連携し、消防サイレンや町内会放送で避難場所である古江小学校グラウンドへの避難を呼びかけました。参加者は、真剣な眼差しで取り組んでいました。



高須町でまち歩き

11月7日、高須町でまち歩きが行われました。

高須地区は昔、重要な拠点港としての役割を果たし繁栄していた場所で、今でも、その名残を街並みの中に残しています。

参加者はトーチカ跡、西郷隆盛宿泊の家、鉄道跡、波の上神社、刀舞など、高須町の歴史・祭り・自然などの魅力を、自らの足で歩きながら再発見していました。



美しく咲いた コスモスに魅了

11月4日、南町で「コスモス鑑賞会」が行われました。コスモス畑は、南清水川水利組合活動組織が水田跡など、約2haを活用し、植栽しているもの。今年も約200万本が鮮やかに咲き誇りました。

当日は、南小学校鼓笛隊の演奏会や約250年の伝統ある「田の神舞」の披露、農産物の販売会などのほか、空クジなしの抽選会で盛り上がりました。